

博物館に初もうで

令和7年(2025)1月2日(木)～1月26日(日)

東京国立博物館 本館特別1・2室

特集

へび〜な パワー〜を み 巳たいいの蛇! じや

Thematic Exhibition

New Year's Celebration at the
Tokyo National Museum

Sensational Snakes from Japan and Beyond

あけましておめでとうございます

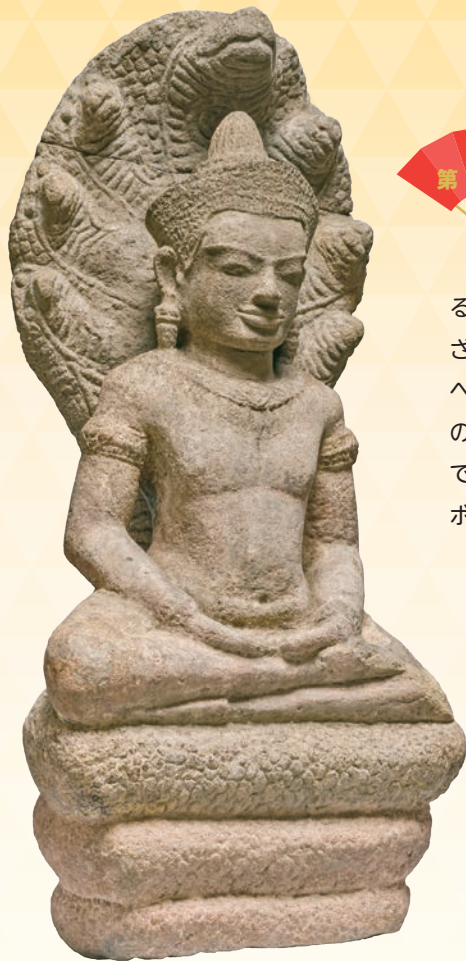
令和7年(2025)は、十二支のうち6番目の巳年にあたります。へびは人間の生活圏の近くに生息する比較的身近な生き物ですが、大きな口やによりよとした動きには独特のインパクトがあります。脱皮を繰り返す生態や、時に毒をもつ特性もあいまって、私たちは古くからへびに不思議なパワーを見出してきました。

へびは地域や時代を越えて、じつに多くの神話や伝説、物語に登場します。そのなかには生命力やアイデンティティーの象徴として、あるいは信仰の対象として大切な役割が与えられているものも少なくありません。とりわけ日本では豊穡をもたらす水神や財を司る弁才天べんざいてんの使いとみなされ、その姿が絵画や彫刻、工芸品に表わされてきました。曲線を描くフォルムの美しさそのものも、作り手の創造力を動かしたでしょう。

本特集では古今東西の作品を通して、美しさ、迫力、面白さ、可愛らしさなど、私たちがへびに見出してきたさまざまな魅力を紹介します。変幻自在の活躍を見せるへびたちのパワーを浴びながら、新しい年の訪れを感じていただければ幸いです。

Happy New Year! 2025 is the Year of the Snake, the sixth symbol in the Japanese zodiac. Snakes are familiar to many people around the world, yet their wide mouths and slithering movements can still surprise us.

Since ancient times, these creatures have been associated with mysterious powers due to their ability to shed their skin and, in some cases, their venomous bite. This exhibition showcases depictions of snakes from various times and places, revealing the diverse qualities people have found in them — beauty, power, fascination, and even cuteness.



1 ナーガ上のブツダ坐像

The Buddha Seated on a Nāga

悟りを得たブツダが瞑想する間、ヘビの王が傘となり雨風から守ったという伝説に基づいた仏像です。

シンボルとしてのヘビ



あらゆる場所を動き回り、泳ぎもうまく、木や壁にも登るヘビ。そんなヘビの姿に人びとはパワーを見出し、さまざまなイメージを重ねました。脱皮を繰り返す生態から、ヘビは若返りと再生のシンボルとなりました。毒ヘビは力のシンボルとなり、守護神としても敬われています。本章では、古今東西の文化のなかでさまざまな意味をもつシンボルとなったヘビに注目します。

11 きんいん かんわのなこくのおう も ぞう 金印 漢委奴国王 (模造)

Gold Seal (Copy)

有名な金印のつまみにはヘビが表わされています。ヘビは中国の後漢から見た「南方の異民族」を示しました。



8 それいぞう 祖霊像

Ancestor Spirit

台湾南部のパイワン族の家屋で祭られた祖霊像。祖霊の姿が、猛毒をもつヘビ、百歩蛇とともに表わされます。

15 へびがた ど べう 蛇形土偶

Snake Figurine

によろつとしたヘビの動きをとらえた土偶。古代西アジアでも、ヘビは再生や豊穡と結びつく生き物でした。



第2章 ヘビのかたち

くねくねと地を這うヘビ、鎌首をもたげるヘビ、とぐろを巻きコンパクトにまとまったヘビ。ヘビは自由度の高い動きから、さまざまな姿かたち、佇まいを見せてくれます。こうしたヘビの特徴は職人や画家の感性を刺激し、古来、多様な工芸品や絵画のなかで表現されてきました。本章には、制作地や年代、表現方法の異なるバラエティー豊かなヘビを集めました。

21 じざいへびおきもの 自在蛇置物

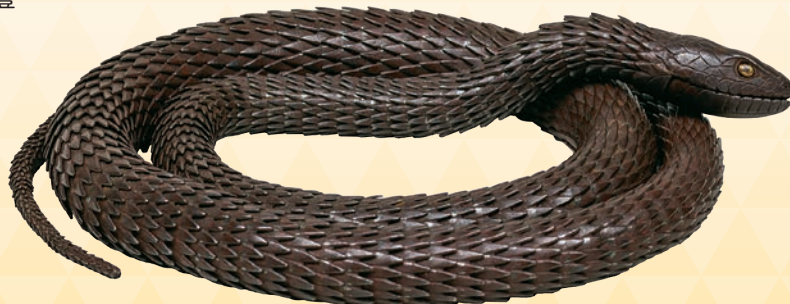
Articulated Snake

本物のヘビのようにとぐろを巻いたり、這いずり回ったり。自由自在に動かせる「自在置物」です。

20 かぼちゃ へびもくちよう ね つけ 南瓜蛇木彫根付

Toggle (Netsuke) in the Shape of a Pumpkin with a Snake

可愛らしいヘビに注目。南瓜のゴツゴツした質感とヘビの鱗の表情を彫り分けた木彫の根付です。





ヘビと祈り



29 ◎天帝図 Heavenly Gods and Goddesses

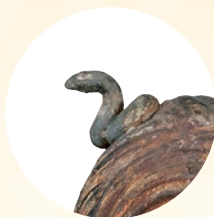
北方を守護する玄武と玄天上帝をともに描いています。玄武は亀とヘビが絡んでにらみ合う姿で表わされます。



27 ◎十二神将立像 (巳神)

The Snake General, One of the Twelve Divine Generals

薬師如来が従える十二神将のうちの巳神。頭上にはとぐろを巻いて鎌首を持ち上げるヘビを表わしています。



32 弁才天坐像

Benzaiten, Goddess of Good Fortune

弁才天の頭上でとぐろを巻くのは、ヘビの体に老人の顔をもつ宇賀神。食物や福德の神として弁才天と結びつき信仰されました。



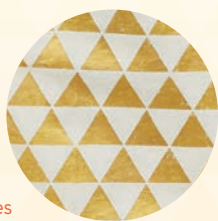
物語のなかのヘビ

大きな口で人や動物を呑みこんだり、身体に巻きついたり、あるいは毒牙で噛みついたり。人間を圧倒する大蛇のイメージは伝説や物語にもしばしば登場し、人びとの前に立ちはだかります。日本神話に登場する怪物、八岐大蛇や、安珍・清姫伝説で執念のあまり蛇体となる清姫など、物語の要となるヘビたちに注目します。

47 摺箔 白地鱗模様

Noh Costume (Surihaku) with Triangles

正三角形を繋げた鱗模様の能装束。能『道成寺』では、恋する山伏への執念のあまり、大蛇と化した娘の怨霊が鬼女の姿となって着用します。



37 通俗水滸伝豪傑百八人之一個・中箭虎丁得孫 歌川国芳筆

"Arrow-Shot-Tiger Ding Desun" from the Series One of the 108 Heroes from the Popular Tale Water Margin

毒ヘビと戦う豪傑は、中国の小説『水滸伝』に登場する丁得孫。画面いっぱいになる蛇体は迫力満点です。



43 ◎清水寺縁起絵巻 巻下 土佐光信筆

Volume 3 of Illustrated Origins of Kiyomizu Temple

突如大蛇に巻きつかれてしまったお坊さん。清水寺に仁王像を安置すると誓うと大蛇は去り、窮地を逃れました。

表紙の作品

朝日を浴びて、弁天様の使いとされるめでたい白蛇が松の木に絡む、元旦にふさわしい摺物です。摺物とは、販売目的ではなく配り物として制作された版画のこと。新春を寿ぐ絵と狂歌を合わせた春興摺物を制作して交換することが江戸時代の趣味人の間で流行しました。

35 だんまつ しるへび
けいさいいせん
溪斎英泉筆
White Snake on a Pine

ヘビの輪郭線は豪華にも銀で摺られていて、間近で見ると鱗の一枚一枚がキラキラと輝くように見えます。



展示作品リスト

No.	題	名称	地域	作者	出土等	伝来	時代・世紀	所蔵（当館所蔵は列品番号）	寄贈者	
第1章 シンボルとしてのヘビ	1	ナーガ上のブッダ坐像	タイ、ロップリー	出土	アンコール時代	・12～13世紀		TC-73（三木榮氏寄贈）		
	2	深鉢形土器	東京都八王子市橋原町	出土	縄文時代（中期）	・前3000～前2000年		J-23137（後藤守一氏寄贈）		
	3	蛇体把手	神奈川県川崎市宮前区・高津区・多摩区向ヶ丘地区	出土	縄文時代（中期）	・前3000～前2000年		J-2044		
	4	蛇体把手	東京都八王子市宮下町	出土	縄文時代（中期）	・前3000～前2000年		J-37739（塩野半十郎氏寄贈）		
	5	冠断片	エジプト	第3中間期（第24～25王朝）	・前8世紀頃			TJ-5883（百瀬治氏・富美子氏寄贈）		
	6	エデンの園	山本芳翠筆	明治時代	・19世紀			A-11234		
	7	ヴェネトりのアテナ	19世紀	原形：紀元前5世紀				G-1315（ライプツィヒ民族学博物館寄贈）		
	8	祖霊像	台湾、パイワン族	20世紀				TK-3536（田中泰雄氏寄贈）		
	9	佩刀	台湾、パイワン族	19世紀後半～20世紀初頭				TK-262		
	10	ヒンギ・コンプ 首架動物文様経絛	インドネシア、スンバ島	19世紀				TI-365		
	11	金印 漢委奴国王（模造）	昭和時代	・20世紀	原品：国宝 福岡市東区志賀島出土	中国 後漢時代	・1世紀	福岡市博物館蔵	J-37388	
	12	刻文匣	中国	戦国時代	・前5～前4世紀			TJ-2898		
	13	装飾付高杯（蓋）	朝鮮	三国時代（新羅）	・5世紀後半			TJ-5318（小倉コレクション保存会寄贈）		
第2章 ヘビのかたち	14	蛇形土偶	伝イラン、ルリスタン地方	鉄器時代	・前1000年頃			TJ-5533-20		
	15	蛇形土偶	伝イラン、ルリスタン地方	鉄器時代	・前1000年頃			TJ-5525-4（谷村敬介氏寄贈）		
	16	蛇体貼付文撒水瓶	シリア出土	ローマ時代	・前2世紀末～前3世紀			個人蔵		
	17	蛇形容器	地中海東部出土	4～5世紀				個人蔵		
	18	色絵虫魚浮彫師皿	ドイツ	19世紀				G-1282（ロンドウス社寄贈）		
	19	蛇木彫根付	江戸時代	・19世紀				H-1013		
	20	南瓜蛇木彫根付	線刻銘「定一」	江戸時代	・19世紀			H-909		
	21	自在蛇置物	宗義作	昭和時代	・20世紀			E-20003		
	22	浮世七ツ目合・巳亥	喜多川歌麿筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-1843		
	23	初代山下万菊と初代中村富十郎の相合傘	勝川春章筆	江戸時代	・18世紀			A-10569-223		
24	陣羽織 茶麻地蛇の目模様	江戸時代	・18世紀				I-2666			
25	博物館虫譜 亀・蜥蜴・蝦蟇類	博物館編、栗本丹洲他画	原図：江戸～明治時代	・19世紀	製本：明治11年（1878）			QA-959-1		
26	自在蛇置物（複製）	令和5年（2023）	原品：No.21							
第3章 ヘビと折り	27	◎十二神将立像（巳神）	京都・浄瑠璃寺	伝来	鎌倉時代	・13世紀		C-1852		
	28	星曼荼羅図（模本）	渡辺啓三模	明治時代	・19世紀	原本：重要文化財 平安時代	・12世紀	奈良・法隆寺蔵	A-1469	
	29	◎天帝図	中国	元～明時代	・14～15世紀			東京・靈雲寺		
	30	玄武七宝水滴	中国	清～中華民国時代	・19～20世紀			TE-1022（渡邊豊太郎氏・渡邊誠之氏寄贈）		
	31	玄武水滴	江戸時代	・18～19世紀				E-20542（渡邊豊太郎氏・渡邊誠之氏寄贈）		
	32	弁才天坐像	鎌倉時代	・13世紀				個人蔵		
	33	弁財天	葵岡溪栖筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-6532		
	34	一陽連江戸名所見立十二支・巳 池の端	岳亭春信筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-6594		
	35	胆松に白蛇	溪斎英泉筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-6310		
	36	素戔鳴尊	歌川豊国筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-5082・5083		
第4章 物語のなかのヘビ	37	通俗水滸伝豪傑百八人の一個・中筋虎丁得孫	歌川国芳筆	江戸時代	・19世紀			A-12396-46（江森早苗氏寄贈）		
	38	通俗水滸伝豪傑百八人の壹人・入雲龍公孫勝	歌川国芳筆	江戸時代	・19世紀			A-12396-8（江森早苗氏寄贈）		
	39	袴垂保輔鬼童丸術競図	月岡芳年筆	明治時代	・19世紀			A-11217-8（小林清子氏寄贈）		
	40	雉子と蛇	葛飾北斎筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-690		
	41	百物語・しうねん	葛飾北斎筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-674		
	42	百物語・さらやしき	葛飾北斎筆	江戸時代	・19世紀			A-10569-672		
	43	◎清水寺縁起絵巻 巻下	土佐光信筆	室町時代	・永正14年（1517）			A-43-3		
	44	日高川草紙（模本）	江戸時代	・18世紀				A-6891		
	45	真勇競・きよ姫	歌川国芳筆	江戸時代	・安政3年（1856）			A-10569-2557		
	46	能面 蛇	江戸時代	・17～18世紀				C-32		
	47	摺笥 白地鱗模様	江戸時代	・18世紀				I-2876		
	48	縫笥 紺地丸紋散模様	江戸時代	・18世紀				I-2878		
	49	髪帯 紅金地鱗形模様	江戸時代	・18世紀				I-3314		
	50	還城楽図額	海野勝珉作	明治26年（1893）				E-12757（シカゴ・コロンブス世界博覧会事務局）		
	51	還城楽図	千崖筆	江戸時代	・安政元年（1854）			A-9047		

◎：重要文化財



特集 博物館に初もうで ―― ヘビ～なバワ～を巳たいの蛇！ ――

令和7年（2025）1月2日発行

執筆：小野塚拓造、村瀬可奈 撮影：藤瀬雄輔、吉岡由哲ほか 翻訳：ミウオッシュ・ヴォズニ（以上、東京国立博物館）
デザイン・印刷：精興社 編集・発行：東京国立博物館 ©2025 東京国立博物館 Tokyo National Museum